

予算説明資料

令和 6 年度 6 月追加補正予算

倉吉市

目次

1	会計別一覧表.....	1
2	基金の状況.....	2
3	主な事業.....	3

令和6年度 6月追加補正予算 会計別一覧表

(単位:千円)

区分	補正前の額	補正額	計
一般会計	34,915,805	16,386	34,932,191
特別会計小計	11,369,004	0	11,369,004
企業会計小計	6,866,959	0	6,866,959
合計	53,151,768	16,386	53,168,154

基金の状況【令和6年度6月追加補正】

(単位：千円)

区分	令和5年度末 現在高 A	令和6年度		令和6年度末 見込額 A+B-C	補正時における 増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
文化基金	3,447	2		3,449	
博物館資料整備基金	4,424	2		4,426	
緑を守り育てる基金	20,439	2	1,551	18,890	
職員退職手当基金	245,192	5		245,197	
公共施設等建設基金	27,312	1		27,313	
教育振興基金	177,917	555	1,292	177,180	
ふるさと農村活性化基金	17,975	1		17,976	
若者の定住化促進基金	512,590	264	68,700	444,154	
遥かなまち倉吉ふるさと基金	1,636	2		1,638	
企業立地推進基金	51,654	2	40,000	11,656	
地域産業振興基金	62,310	2	34,951	27,361	
倉吉ふるさと未来づくり基金	647,155	725,112	962,595	409,672	
三松奨学育英基金	37,835	5,402	4,854	38,383	
森林環境整備基金	30,177	49,744	69,476	10,445	
地方創生臨時交付金基金	12,400	2	12,400	2	
財政調整基金	1,470,941	76,750	501,019	1,046,672	取崩 7,586千円
減債基金	1,030,674	20	489,971	540,723	
計	4,354,078	857,868	2,186,809	3,025,137	

(単位：千円)

区分	令和5年度末 現在高 A	令和6年度		令和6年度末 見込額 A+B-C	補正時における 増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
国民健康保険財政調整基金	558,249	28,707	120,000	466,956	
介護保険財政調整基金	534,590	24	46,447	488,167	
公営企業等財政調整基金	37,182	1		37,183	
高城財産区財政調整基金	33,076	1	2,484	30,593	
土地開発基金	21,931	1	1,000	20,932	
計	1,185,028	28,734	169,931	1,043,831	

※令和5年度末現在高は3月追加補正後

令和 6 年度 6 月 追 加 補 正 予 算 主 な 事 業 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	ページ	補正額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	7	55	企画	倉吉未来中心周辺環境整備事業	4	4,386	1,586
"	"	3	1	1	7	福祉	法外扶助【光熱費助成費】	5	12,000	6,000

担当課	企画課		施 策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業期間	令和4年度～令和6年度			区分	拡充				
事業名	倉吉未来中心周辺環境整備事業				予算説明書ページ	8			
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
補正前	補正額（千円）	財源内訳	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
494,929	4,386					2,800		1,586	
目的・意図									
令和7（2025）年春に開館する鳥取県立美術館の来場者（年間約20万人）を、倉吉パークスクエア全体に周遊させ、賑わいを創出するため、倉吉未来中心周辺環境の整備を行うもの。									
経過・背景									
美術館の来場者に美術館だけでなく周辺環境も含め満足度の高い公共空間を提供することが求められている。美術館の開館に合わせ、パークスクエア内の動線の隘路となっている集いの森（仮称）に賑わいを創出するため飲食物販施設を整備するにあたり、より経済効果が高く、利用者にとって満足度の高い施設の整備が求められている。									
事業効果									
倉吉パークスクエアの既存施設と県立美術館との周遊性が高まることにより、来訪者の増加、滞在時間の延長、消費拡大が図られ、経済効果や賑わい創出の相乗効果が期待できる。									
事業内容									
倉吉パークスクエア集いの森（仮称）整備設計業務について、設計条件の追加に伴う設計業務の変更を行う。 ※既存の契約について、金額及び委託期間等（1ヶ月延長）を変更 ※予算については、令和5年度繰越予算とこの度の補正予算にて構成									
内訳									
倉吉パークスクエア集いの森（仮称）整備設計業務委託料（変更契約分） 4,386千円									
(参考) 令和5年度1月補正予算 倉吉パークスクエア集いの森（仮称）整備設計業務委託料 19,481千円（令和6年度に繰越）									
特定財源									
【地方債】地域活性化事業債 3,151千円（起債対象額）×充当率90% ≈2,800千円									
全体事業費									
財 源 内 訳	全体計画	R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度以降			
	事業費	592,940		499,315					
	国庫支出金	103,400		103,400					
	県支出金			0					
	地方債	373,600		302,800					
	その他	50,000		50,000					
	一般財源	65,940		43,115					

担当課	福祉課		施 策	10_生活困窮者の自立支援				
事業期間	令和6年度			区分	拡充			
事業名	法外扶助【光熱費助成費】				予算説明書ページ	8		
補正予算	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	
補正前	補正額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,000	12,000			6,000			6,000	
目的・意図								
生活困窮世帯等の負担軽減を図るもの。								
経過・背景								
原油高・物価高騰に直面する生活困窮世帯等への支援として、4月に1世帯あたり5千円を助成したところ。 国による電気・ガス代の負担軽減対策が6月で終了することに伴い、家計への影響が大きい生活困窮世帯等の光熱費負担を軽減するよう、新たな補助金として令和6年6月鳥取県議会に補正予算が計上されたことから、県補助金を活用し助成を行うため、補正を行うもの。								
事業効果								
生活困窮の回避								
事業内容								
原油高・物価高騰に直面する生活困窮世帯等に対し、光熱費に係る費用として、1世帯あたり1万円を助成する。 対象世帯：生活保護、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当受給世帯 基準日：令和6年7月1日								
内訳								
扶助費（光熱費助成費） 12,000千円 ※決算見込額18,000千円 - 現計予算額6,000千円 = 12,000千円 補助基準額：1世帯あたり 10,000円 ※県の補助基準額 対象世帯数：1,200世帯 算出根拠：10千円/世帯 × 1,200世帯 助成時期：令和6年7月								
特定財源								
【県】光熱費助成補助金 6,000千円								
全体事業費（令和6年度のみ計上）								
財 源 内 訳	全体計画	R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度以降		
	事業費	18,000						
	国庫支出金							
	県支出金	9,000						
	地方債							
	その他							
一般財源		9,000						